

上野耕平 × 山中惇史 × 石若駿

[サクソフォン] [ピアノ] [パーカッション]

Kohei Ueno, Saxophone

Atsushi Yamanaka, Piano

Shun Ishiwaka, Percussion

みずみずしく
はじける
“未来の音”!

2027 **3/13** (土) 2:00PM 開演 (1:15PM 開場)

A 一般 3,000円 U-25 1,500円 **B** 1,000円 (全席指定/消費税込)

※未就学児童入場不可。※U-25チケットは、公演日当日25歳以下の方対象。入場時、生年月日の分かる身分証明書をご提示ください。

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口西／JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス **0798-68-0255** (10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

PROGRAM
＜順不同、予定＞

山中惇史: SAKURA

藤倉 大: ブエノウエノ

山田耕祐／山中惇史: 赤とんぼ

石若駿: playgroundz ほか

一般発売
10/11(日)

チケット
予約

●芸術文化センター 0798-68-0255 <https://www.gcenter-hyogo.jp>

●チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <https://l-tike.com> ●イープラス <https://eplus.jp>

芸術文化センター会員先行予約受付開始 **10/10**(土)

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター【10/12(月・祝)より、残席がある場合のみ】

※車いす席はお電話でのみ販売しております。※プレイガイドでの取扱いについては、各プレイガイドにお問い合わせください。

※やむを得ない事情により出演者、曲目が変更となる場合があります。予めご了承ください。

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



兵庫県立
芸術文化センター

類まれなる個性が響きあう！ 俊英が切り拓く音楽の新境地

3人ともが1990年代生まれ、そして東京藝術大学卒。普段は別々の場所で活躍する日本音楽界の若きトップランナーたちが、2027年春、兵庫県立芸術文化センターに集結します！

サクソフォニスト上野耕平。2022年、当センターでのソロ・リサイタルは、発売直後に完売。日本管打楽器コンクールサクソフォン部門史上最年少優勝、アドルフ・サククス国際コンクール第2位入賞で注目されて以来、クラシックの域を超えて多方面で活躍する日本を代表するサクソフォン奏者です。

ピアニスト山中惇史。ピアノ界で「異端児」とも呼ばれる気鋭のデュオ、アンセットシスとしても活躍し、これまで二度、聴衆の度肝を抜く演奏を披露してくれました。作曲家、編曲家としても多彩な活躍を続け、ピアノの新たな可能性を提示し続けています。

パーカッショニスト石若駿。弱冠11歳でハービー・ハンコックにそのプレイを絶賛され、中学時代には日野皓正のグループに参加し「義務教育卒業後はバンドメンバーに」と囑望された天才プレイヤーが、当センター待望の初登場です。多方面からのオファーが絶えない、いま最も注目を集める奏者のひとりです。

音楽ジャンルを超え、多様な場所で活躍し、現代日本音楽界の最先端をゆく俊英たちが集結する特別なひととき。彼らの演奏が巻き起こす化学反応、切り拓かれる「音楽の新境地」を、ぜひお楽しみください。



写真提供：大分・ilichiko総合文化センター



© Yuji Ueno

上野耕平 (サクソフォン) Kohei Ueno (Saxophone)

茨城県東海村出身。東京藝術大学器楽科を卒業。第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第1位・特別大賞(史上最年少)。2014年第6回アドルフ・サククス国際コンクール第2位。現在、日本を代表するサクソフォン奏者として、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団他、国内のほとんどのオーケストラとソリストとして共演。自身の活動と並行してサクソフォン四重奏 The Rev Saxophone Quartet、吹奏楽団 PANDA Wind Orchestraとしても精力的に活動。その音楽性を指揮活動へと広げるほか、アウトリーチ活動も活発に行い情熱を注いでいる。NHK-FM「×(かける)クラシック」の司会、テレビ「題名のない音楽会」「妄想トレイン」へ出演するなどメディアとの相性も良い。音楽以外にも鉄道と車を愛し、深く追求し続けている。最新ソロアルバムは『eclogue』(2025年4月発売)。

先輩



同級生

山中惇史 (ピアノ) Atsushi Yamanaka (Piano)

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学音楽研究科修士課程作曲専攻修了。後に同大学器楽専攻ピアノ科卒業。第26回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位受賞。器楽、室内楽、合唱など多数がヤマハミュージックメディア、カワイ出版などから出版されている。またピアニストとしては2018年にリサイタル・デビュー。共演者としても絶大なる信頼を置かれ、国内外の著名なアーティストと共演を重ねる。ピアニスト、作曲家、アレンジャーとして参加した各CDはレコード芸術誌にて特選盤、準特選盤に選出されている。東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団など多数のオーケストラとの共演、作品が演奏されている。最新アルバムは『ショパン-旅路-』日本コロムビアより発売。

X(旧Twitter)@ginyamagin Instagram @yamanaka.atsushi



© Takafumi Ueno

先輩



石若 駿 (パーカッション) Shun Ishiwaka (Percussion)

打楽器奏者、作曲家、音楽家。1992年北海道生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校打楽器専攻を経て、同大学を卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。自身のプロジェクトとしてAnswer to Remember、SMTK、Songbook Projectを展開。また作編曲家としてサウンド・プロデュースや楽曲提供を行う。これまでに日野皓正、くるり、椎名林檎、米津玄師、星野源、KID FRESINO、君島大空 合奏形態 等、数多くのアーティストのライブ・レコーディングや海外アーティストの来日公演に参加。2023年公開の劇場版アニメ「BLUE GIANT」では登場人物・玉田俊二のドラムパート実演奏を手がける。2024年にリリースした Answer to Remember『Answer to Remember II』が第17回CDショップ大賞2025 ジャズ賞を受賞。最新アルバムとして、石若駿トリオ『Live at ALFIE "Temporal Cubic"』、石若駿/市野元彦/カノア・メンデンホール『TEINE』の2作を同時リリース。(2025年12月)、2026年8月には自身のライフワークであるSongbook Projectの新作「Songbook 7」をリリース。他に類を見ないアプローチで音楽シーンに影響を与え、新たな潮流を生み出している。

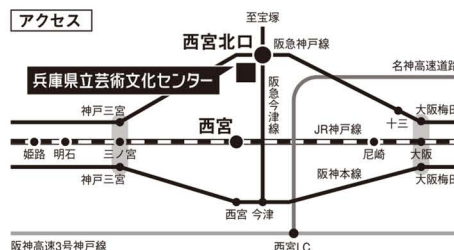


© 井上嘉和



プロムナード・コンサートってなあに？

プロムナード・コンサートとは、1830年代のイギリス・ロンドンなどで開催されていた野外コンサートのこと。お茶を飲んだり歩き回ったりしながら聴く気軽なコンサートだったようです。芸術文化センターでも、散歩の途中にちょっと立ち寄るような感覚で、気軽に楽しんでもいただけるコンサートを目指して、一流アーティストの演奏を手軽な価格でお届けしています。



◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。